

独立行政法人北方領土問題対策協会平成19年度予算概算要求状況

I 一般業務勘定

(単位：百万円)

区 分	平成19年度 要 求 額 (A)	平成18年度 予 算 額 (B)	比 較 増△減額 (A) - (B)	備 考
運営費交付金	689	654	35	
北方対策事業費	536	498	38	
一般管理費	30	33	△3	
人 件 費	123	123	0	

〔運営費交付金算定ルール〕

独立行政法人北方領土問題対策協会の平成19年度の運営費交付金の算定に当たっては「平成19年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について」（閣議了解）及び中期目標を踏まえ、平成18年度の事業経費について見直し等を図り、平成19年度の運営費交付金の所要額を算出することとした。

なお、国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上のため、政策係数の伸び率は5.9766%とした。また、特殊要因増(一時経費)として一般国民への啓発効果を高めるためインターネット啓発の充実を計画した。

1 北方対策事業費

$$\begin{aligned}
 & \text{18年度予算 一時経費(統一行動事業) 効率化係数 消費者物価指数} \\
 \text{19年度概算要求額} &= (498 - 14) \times 99\% \times 100\% \\
 & \quad \text{政策係数 特殊要因増減} \\
 & \quad \times 105.9766\% + 28 \quad \approx 536(498)
 \end{aligned}$$

2 一般管理費

$$\begin{aligned}
 & \text{18年度予算 効率化係数 消費者物価指数} \\
 \text{19年度概算要求額} &= 33 \times 92.34\% \times 100\% \quad \approx 30(33)
 \end{aligned}$$

3 人 件 費

$$\begin{aligned}
 & \text{18年度予算 給与改定率等} \\
 \text{19年度概算要求額} &= 123 - 0 = 123(123)
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \text{自己収入見積額} \\
 \text{4 運営費交付金} &= (1+2+3) - (18千円) = 689(654)
 \end{aligned}$$

○ 増額経費の主なもの

- ① 北方領土返還要求運動都道府県民会議統一行動事業（新規・増額） 29百万円
 県民会議の活動強化及び国民世論の更なる盛り上げを図るため強調月間
 期間等に掲出箇所を増やして懸垂幕を掲出する。
- ② インターネット啓発の充実（新規） 28百万円
 動画の配信等を含めた新たなコンテンツを作成して青少年や一般国民に
 対する啓発効果を高める。

II 貸付業務勘定

(単位：百万円)

区 分	平成19年度 要 求 額 (A)	平成18年度 予 算 額 (B)	比 較 増△減額 (A) - (B)	備 考
貸付事業費補助金	230	192	38	
長期借入金利子 補給費	32	12	20	借入利率の上昇 等
貸付業務管理費 補給金等	198	180	18	退職1名

$$\begin{array}{r} \text{長期借入金利息} \quad \text{貸付金利息} \\ \text{長期借入金利子補給費} \quad 96 \quad - \quad 64 \quad = \quad 32 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{貸付業務費} \quad \text{業務委託費} \quad \text{一般管理費} \quad \text{人件費} \quad \text{退職手当} \quad \text{短期借入金利息} \\ \text{貸付業務管理費補給金} (\quad 17 \quad + \quad 16 \quad + \quad 18 \quad + \quad 116 \quad + \quad 31 \quad + \quad 12 \\ \text{減価償却費} \quad \text{予備費} \quad \text{貸倒引当金繰入} \quad \text{貸付金利息} \quad \text{事業外収益} \\ 1 \quad + \quad 4 \quad + \quad 5 \quad) \quad - \quad 19 \quad - \quad 3 \quad = \quad 198 \end{array}$$